



1167 5年 Aさん「竹」5/7

おばあちゃんの知り合いが竹の花を山からとってきました。見に行きました。

祖母「これ、竹の花なんだって！」

兄妹「全然、花っぽくないね。竹の枝がたくさん散らばって分かれたようにしか見えないけど。」

母「そうだね。お母さんも見たことないから分からないなあ。本当に花？」

祖母「子どもの頃、お父さんに見せてもらったことはあるけど、よく覚えていないのよね。

竹の花は60年に一度で珍しく、花が咲くと竹林は全て枯れてしまうんだって。」

ぼく「60年に一度で、竹の林が枯れちゃうの？不思議な話だねえ。」

母「本当に竹の花？本当ならうれしいんだけどなあ。」

兄妹「うん、うん、うん。竹の花なのかな？」

祖母「これが竹の花かどうかは・・・？」

ぼく「みんな見たことないなら調べるしかないよ！」

竹の花はイネの花に似ていて、花びらはありません。

咲いている期間は数日で、非常に低い確率で実ができることがあります。垂れ下がったおしべが確認できるかが、花であるかの判定のポイントになります。確認すると・・・

母「これ、おしべがないね。」

兄妹「うん・・・、ない。」

祖母「違うやん。じゃあ、これは何？」

母「これだわ！テングス病。」

兄妹「病気ー！」

母「開花した花と間違えやすい例で、テングス病（天狗巣病）っていうのがあるよ。枝が異常に分かれて出てきて鳥の巣のようになる。一見して花のようにも見えるので開花した竹と勘違いするケースが後を絶ちません・・・まさに、このケースだったのね。」

祖母「おじさんに知らせてあげないとね。」

ぼく「おじさん、せっかく持って来てくれたのに、がっかりするね。」

母「おじさんのおかげで、竹の花や竹の病気について知ることができたから、感謝しないとイケないね。」

★ おじさんのおかげで、素敵な学びが家族でできましたね。おじさんには、ぜひ感謝の言葉を届けてください。このレポートが読めた私の感謝の気持ちも伝えてください。

ずいぶん前に竹林を歩いていたら、イネの花のような花を見つけました。花びらのない地味な花です。竹の花が60～100年に一度と知らなかった頃です。

「竹に花が咲くのかな？」と申っただけですませたのですが、「写真を撮っておけばよかった！」と大変心残りです。



竹林で見つけたら幸運です